

日時：令和3年7月21日(水) 18:30～19:30

会場：高津高校校長室

出席者：＜委員＞ 森田 英嗣 (大阪教育大学教授・副学長)

(敬称略) 新崎 国広 (大阪教育大学教授)

竹村 伍郎 (地域情報誌「うえまち」編集局長)

浅田 千鶴 (本校同窓会副会長)

川端 秀治 (現PTA会長)

上杉 伸一 (前PTA会長) 【欠席】

＜事務局＞ 上田 信雄 (校長)、佐保田 真一 (教頭)、山崎 義文 (事務長)、山口 優 (首席)、菅 康之 (記録)

## 1. 学校長挨拶

## 2. 学校からの説明

### (1) コロナ禍の高津高校の活動状況

#### (i) 学校行事の制限

- ・1年学習合宿の中止→7/2に「チームビルディング研修」を本校で行った。
- ・2,3年校外学習→7/2に延期して実施(悪天候であったが生徒は楽しんでた。)
- ・前期校内大会中止、体育祭は10月に延期
- ・クラブ活動原則休止、(公式戦3週間前から練習可、合宿・他府県との練習試合は禁止)  
また、文化部も活動できない中、校内演奏会などを行えるよう工夫を行い実施してきた。

#### (ii) 昨年度 GLHS10 校スタディサポート結果から見える本校の特徴

- ・学校行事には積極的に参加している。
- ・志望校は早くに決めているが、学習時間は少なく、塾よりも参考書等での自学自習が多い。  
→学習時間の確保・能動的学習を生徒に定着させることが重要

### (2) 令和3年度学校経営計画の進捗状況について

- ・基本的に昨年度末に作成された学校経営計画を踏襲しつつ、生徒に「確かな学力」はもとより「豊かな心(人権の尊重・異文化理解等)」を育む教育を行っていく。

### (3) 令和3年度 GULS について

- ・昨年度は本校のみで1講座45分で行っていたが、同窓会からの支援をいただき、本年度は清水谷高校、大阪ビジネスフロンティア高校も加わり、1講座60分3コース計6講座で行っている。生徒の満足度も高く、今後は、フィリピンや台湾・韓国の留学生や高校生とも、文化的な交流も行っていく。

## 3. 質疑応答・討議

### (1) コロナ禍の高津高校の活動状況について

質問：新型コロナウイルスの影響で学校行事ができなくなった生徒の様子はどうか。

回答：3年生は、昨年度から修学旅行等、できなかった学校行事が多く、気落ちしている生徒が多い。

質問：保護者も生徒の学校生活を見ることが出来ず、つらい思いをしている。文化祭は、OBや保護者等も

参加できるのか。どんな形でも見られたらよい。同窓会も見学・参加ができなくなっている。

回答：文化祭は9/3,4（金・土）に開催予定。形態は検討中。

質問：学校行事のオンライン利用はできないか。

回答：オンラインでの外国の高校生との交流事業を夏以降に向けて準備中。

8月末頃生徒に1人1台の端末が配備され、9月頃Wi-Fiが強化される予定。活用の方法を検討する。

質問：高津高校の新型コロナウイルス感染状況、精神的不安による欠席はどうか。

回答：約200校の府立高校で感染者が出ているが、1人ずつで何回か出る場合が多い。本校は1回（土日をはさんで6日間）休校措置をとったが、PCR検査を受けている生徒はそれ以外にも出ている。今後、感染者数増加傾向の中、クラブの公式戦も多くなるので心配している。現時点では新型コロナウイルスが原因での不安による欠席者はいない。

質問：2年連続このような状況だと、いろんな行事がなくなることで、上級生から下級生への伝承が難しくなり、学校行事やクラブ活動が成立しにくくなるのではないか。

回答：感染対策をしっかりと行い、府教委の指示の範囲内で実施できるものは実施できるように努力している。

## (2) 令和3年度学校経営計画の進捗状況について

質問：昨年度の大学受験は、コロナの影響もあってか安全志向であったが、今年はどうか。

回答：大学受験は易化傾向にあり、現3年生は以前の傾向に戻りつつある。難関大学の合格率だけでなく、生徒の人格形成も重要な教育要素の一つであるが、進学実績もGLHSの柱となっている。中学生から見れば、合格率が気になるのも事実である。

意見：第一志望に落ちて、挫折感をもって入ってくる大学生がいる。自分の入った大学を好きになって、夢や目標に向かって前向きに進んでいくような生徒を育てて欲しい。

意見：同窓会総会で様々な人生を歩まれている卒業生（例えばアメリカでトレーナー学を学び、初の女性トレーナーとなった方）を紹介することを計画している。

意見：「他者を思いやる」「自由を守る」「安心・安全な学校生活」は与えられるものでなく、みんなで作っていくという姿勢をめざす教育がいいと思う。

質問：「他者を思いやる教育」の具体案はあるか。

回答：一人でできない学校行事やキャラバン隊に積極的に参加してほしい。また、小学生対象の科学教室なども検討中である。特に子供を相手にする活動でそういうことを学ばせたい。

意見：保育園や職場体験で高津高校の生徒の評判が良いと聞いている。

## (3) 令和3年度GULSについて

質問：平日だけでなく休日の開催希望はないか。

回答：平日18:30～19:30の時間はクラブ活動や塾通いも可能な時間帯ということで設定している。

質問：対面だけでなくオンラインもいいのではないか。留学生も精神的に大変なのでこのような取り組みはありがたい。

回答：語学研修なので対面を中心に行っている。ただ、コロナ禍ではオンラインもいいかもしれない。

まとめ：先の見えない中で、大学受験などの近い将来の目標だけでなく、その先を見据えた目標に向かって努力する。そのためにもまずは“イエス”から始め、前向きに進めていく姿勢が大切であることを本校生徒に伝えたい。

4. 令和4年度使用教科書選定について

- ・来年度からは新教科として「公共」が加わることを述べ、資料を配布し説明を行う。

5. 今後の学校運営協議会日程について

第2回 令和3年12月下旬      第3回 令和4年3月下旬 を予定